

令和7年度 新体操ジュニア講習会

日時 令和7年4月29日（火・祝）

会場 梅花中学校・高等学校 RG Lab.

参加者 小学1年生から中学3年生 104名

（小学1年生から小学5年生と小学6年生から中学3年生に分けて実施）

講師 基礎・技術 大西 亜実

10歳の頃宝塚サニー新体操クラブにて新体操を始める。15歳でフェアリージャパンに選出される。日ノ本学園高等学校時代は岩手国体4位、インターハイ種目別3位。日本体育大学進学後は個人選手として、全日本選手権で個人総合4位、種目別3位。

現在日ノ本学園高等学校／Reginaにて指導を行っている。



表現 藤岡 里沙乃

全日本中学校総合体育大会個人総合準優勝、インターハイ個人フープ優勝、全日本インカレ個人総合準優勝、2018年イスラエルで行われた国際大会 個人総合優勝、日本体操協会新体操ナショナル強化選手。

引退後も、東京パラリンピックの閉会式や世界体操選手権のエキシビジョンに出演したり、全国30都道府県にて講師や指導、振付を行っている。



今年は参加選手の合計が100名以上となり、小学1年生から5年生までのグループと小学6年生から中学3年生までのグループで時間を分けて講習を行いました。

かつて近畿から全国・世界で活躍された2名の講師の先生方に、今年より採用となっている新ルールでより重要視されている「表現」についてと、どんなルールでも変わらない新体操の美しさに必要不可欠な「基礎」について、素晴らしい見本とともにご指導いただき、大変実りある1日となりました。